炭素繊維シート接着工法用　アクリル含浸接着樹脂

トーホーダイト MA301

トーホーダイト MA301 は、炭素繊維シート接着工法用として開発した、低温硬化性と速硬化性を特長とするアクリル含浸接着樹脂です。
従来、エポキシ樹脂では難しい低温下や、短期施工を要する現場で使用されます。

特　長

● 低温硬化できます

エポキシ樹脂では使用困難な 5℃以下の低温でも使用できます。

● 速硬化できます

硬化剤と促進剤の配合調節で3時間以内に硬化し、短時間施工ができます。

● 長い可使時間がとれます

硬化剤と促進剤の配合調節で、最大2時間の可使時間がとれます。

用　途

● 炭素繊維シート接着工法用含浸接着樹脂として使用
トンネル、道路橋等短時間施工が要求される場所で。
冬季におけるエポキシ樹脂製品の代替として。

施工例

● 極寒地での、炭素繊維シートによる橋脚の補強
（冬季間で気温 5℃以下のため、エポキシ樹脂の代替として使用。）

＜塗装仕様＞

工程		品名	塗膜硬化時間
①	ﾌﾟﾗｲﾏｰ塗布	トーホーダイトMP101	30分
②	パテ不陸修正	トーホーダイトMS201	90分
③	接着剤塗布	トーホーダイトMA301	180分
④	炭素繊維貼付け	炭素繊維シート	
⑤	接着剤塗布	トーホーダイトMA301	

製品内容

製品名		主成分	外観	液比重	荷姿
主剤	MA301	アクリル樹脂	淡黄色透明液状	1.04	15kg/缶
硬化剤	ﾅｲﾊﾟｰ NS	ベンゾイルパーオキサイド	白色懸濁液	1.15	1kg/ﾎﾞﾄﾙ
促進剤	PR-DNY	ジメチルｱﾆﾘﾝ	黄褐色液状	0.90	0.8kg/缶
使用方法		製品は3液配合です。使用温度を測定し、硬化配合表より硬化剤と促進剤の添加量を決定し、主剤に添加、良く撹拌した後使用する。			

硬化配合

主剤　1000g （1kg） 対する　硬化剤及び促進剤　添加量 （ml）

硬化剤	ﾅｲﾊﾟｰNS	12	15	20	25	30	40	50	60
促進剤	PRDNY	12	15	20	25	30	40	50	60
塗膜硬化時間 目安 （分）	温度(℃)								
	25	140	90						
	20	210	140	80					
	15		230	120	90				
	10			190	120	90			
	5				200	140	100		
	0					220	140	100	
	-5						230	170	140
	-10						370	280	230
可使時間 目安 （分）	温度(℃)								
	25	70	40						
	20	110	70	40					
	15		120	60	40				
	10			100	60	40			
	5				110	70	40		
	0					130	70	50	
	-5						130	90	70
	-10						220	160	120
備　考			春・秋 標準配合			冬 標準配合		極寒 標準配合	

性　能

項目		製品規格	試験方法
粘　度	(mPa ・s)	7,000±3,000	JIS K 7117
可使時間	（分）	30 以上	温度上昇法 (100g)
硬化物比重	-	1.15±0.10	JIS　K 7112
引張り強さ	(N/mm^2)	30 以上	JIS　K 7113
曲げ強さ	(N/mm^2)	40 以上	JIS　K 7171
引張せん断接着強さ	(N/mm^2)	10 以上	JIS　K 6850

＊硬化配合

MA302:ﾅｲﾊﾟｰ NS:PRDNY＝100:　2　:　2　(g)

＊硬化物は 20℃7 日養生後、20℃で試験。

＊数値及び組成内容は変更することがあります。

使用上の注意

1. ナイパーNS 又は PR-DNY　のいずれかを、添加しない場合硬化しません。入れ忘れに注意下さい。
2. 製品は引火性があります。周辺での火気の使用は絶対に避けて下さい。
3. 換気の悪い所では、臭気により中毒を起こす場合があります。使用時は直結式防毒マスク（有機ガス用）を着用し、充分な換気をして下さい。
4. 使用の際は必ず、MSDS、製品取扱説明書を読み、製品の安全管理を行って下さい。

株式会社東邦アーステック
TOHO EARTHTECH,INC.

建設事業本部　（営業）
〒160-0022　東京都新宿区新宿 2 丁目 13-10　武蔵野ビル
電話　03(5367)2661(代)　FAX 03(5367)2666
大　阪　電話　06(6886)8221(代)　FAX 06(6886)8228
名古屋　電話　052(741)0321(代)　FAX 06(6886)8228
博　多　電話　092(287)9623(代)　FAX 06(6886)8228
仙　台　電話　022(781)5121(代)　FAX 022(781)5124
新　潟　電話　025(377)2711(代)　FAX 025(377)2714

技術開発本部　（工場・研究所）
〒950-1123　新潟市西区黒鳥 1450
電話　025(377)2711(代)　FAX 025(377)6820